

# 医療安全教育セミナー2015年度冬期

(日本語社会人教育プログラム)

医療安全のための安全工学、安全心理学、ガバナンス

## 事前配布資料

期 間: 2016年2月3日(水)~5日(金)

会 場:

東京大学医学部本郷キャンパス  
(東京大学伊藤国際学術研究センター地下2階・ホール)  
〒177-0033 東京都文京区本郷7-3-1



主 催:

国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) [head.office01@iarmm.org](mailto:head.office01@iarmm.org)

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

- 1) 会場受付の開始時間  
2016年2月3日(水) 午前8時  
2016年2月4日(木) 午前8時30分  
2016年2月5日(金) 午前8時30分
- 2) テキストおよび領収書は2016 年2月3日朝の会場受付でお取りください。
- 3) 受講修了証は2月5日午後4 時以降に受付でお渡しします。
- 4) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者の迷惑になりますので遠慮ください。

(対象者) 学会員、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他の医療従事者。

**(1) 安全対策費の診療報酬を申請予定の医療機関の方へ**

- 1) 本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2015年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。この場合は、医療安全基礎講座(2015年6月24日～26日)ないし医療安全教育セミナー(2015年10月10日～12日の3日間)と合わせて申請することをお勧めします。

医療安全基礎講座(2015年6月24～25日の3日間)ないし医療安全教育セミナー(2015年10月10日～12日の3日間) 受講者の場合: 本プログラムと合わせて合計40時間となります。

上記の医療安全教育セミナーと医療安全基礎講座のいずれとも未受講の方:

医療安全基礎講座 2016年7月の3日間分)ないし医療安全教育セミナー2016年実践(2016年10月の3日間分)と合わせて申請ください。

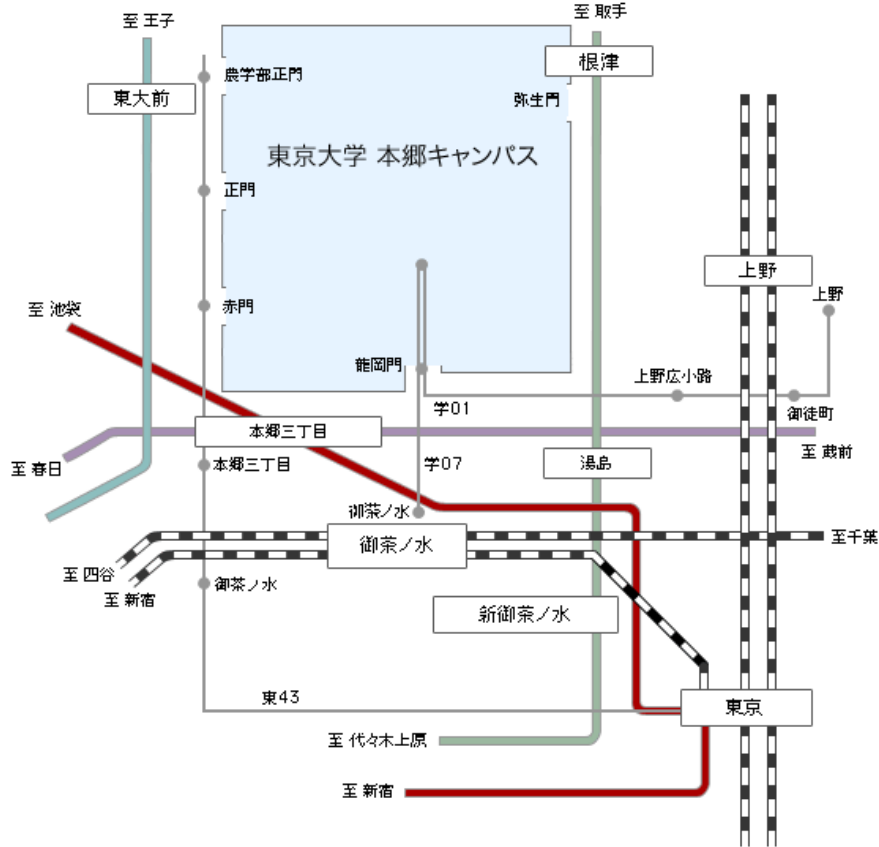
加算申請の際にはプログラムと受講証を添える必要があります。

- 2) 平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。(厚生労働省説明資料 平成22年3月5日)  
(専従の医療安全管理者) 医療安全管理業務のみに特化する。  
(専任の医療安全管理者) 主に医療安全管理業務に従事し、他の業務との兼任が可能。
- 3) 上記で厚生労働省通知にいう「専従/専任の医療安全管理者」とは、医師、看護師または薬剤師などの医療有資格者であり、事務職員は含まれません。

**(2) 本プログラムは学会認定「高度医療安全管理者」資格を取得する際の必須科目です。**

本プログラムは認定申請にご利用下さい。申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

## 交通案内



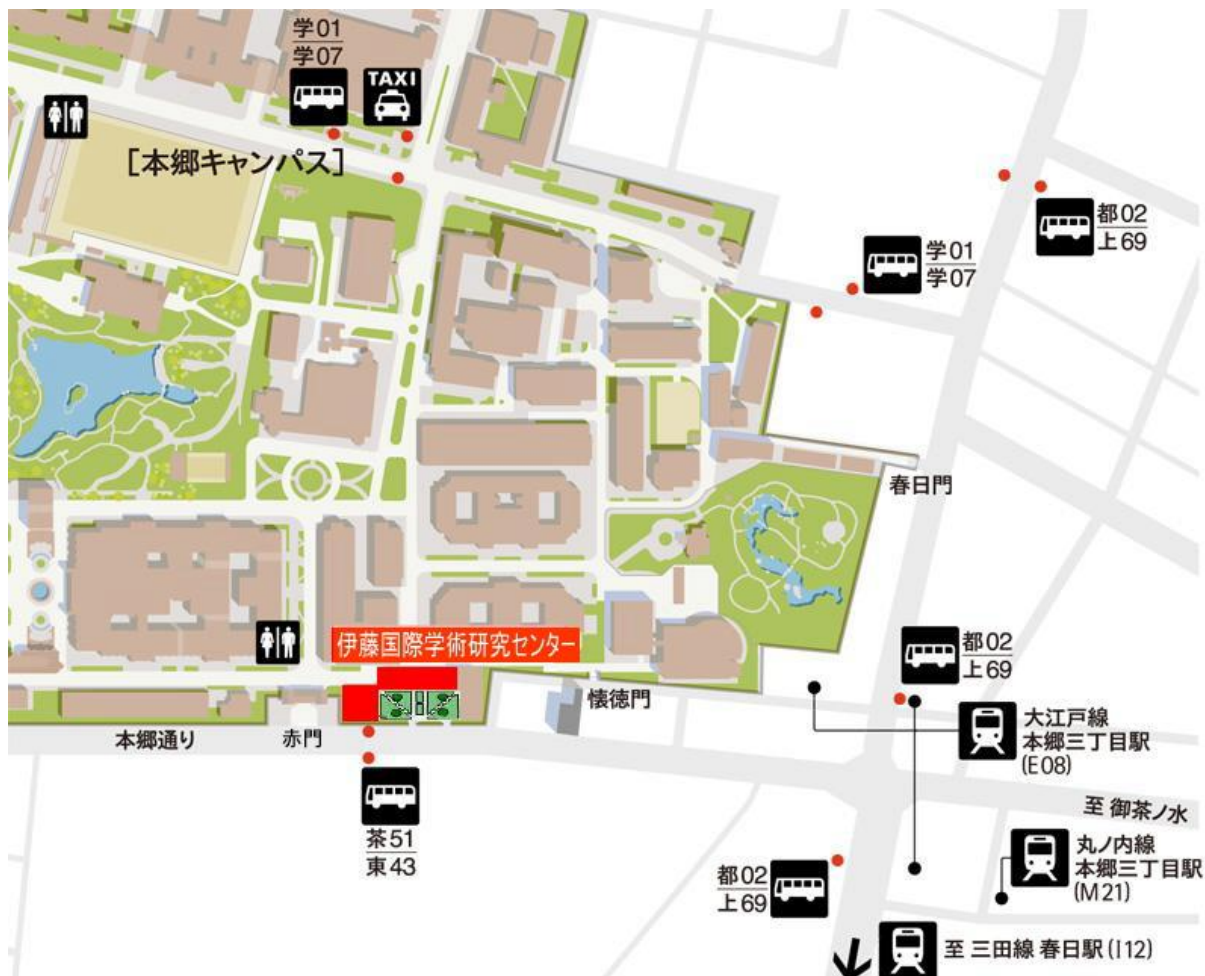
最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行   東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

## 会場案内

TEL 03-3812-2766

### 東京大学伊藤国際学術研究センター



### 飲食について

センター内での飲食は一切禁止されています。

当日は、学内のすべての飲食店・生協などが開店しています。

飲食には下記をお勧めします。

東大安田講堂地下食堂

東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

## プログラム

演習ファシリテーター: 東京大学、東京医科歯科大学、菊名記念病院、横浜赤十字病院、  
太田総合病院、久里クリニック、他

**(第1日目) 2016年2月3日(水) 午前9時～午後6時**

**医療ミスを誘発する人間行動特性ならびに RCA(根本原因分析)の演習**

受付開始 午前8時  
午前9時 開会

午前9時～午前9時20分 (全体ガイダンス)  
医療ミスの予防対策としてのヒューマンファクターの考え方 ―

午前9時20分～午前12時 (講義)  
ヒューマンエラーの管理に対する認知行動学的アプローチと行動分析学の対応  
講師: 桑野 偕紀 (ヒューマンファクター研究所 所長)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後2時 (演習ガイダンス講義 I) (根本原因分析法(RCA)のガイダンス  
講師: 宮本 智行 (東京医科歯科大学歯学部医療安全管理室)  
(内容) 実際に発生した医療ミスのシステム内部の原因を探索し、組織としての改善策を見出す RCA の方法を説明し、午後の RCA 実習に関するガイダンスを行う。

午後2時～午後6時 (演習 I) 根本原因分析(RCA)  
演習担当者: 宮本 智行 (東京医科歯科大学歯学部医療安全管理室)  
(内容) 根本原因分析(RCA)の方法を少人数グループで演習する。

午後6時 第1日目閉会

**(第2日目) 2016年2月4日(木) 午前9時～午後6時**

**FMEA(設計故障モード影響解析)の演習**

入室開始 午前8時30分

午前9時～午前10時20分 **(演習ガイダンス講義 II) KYT(危険予知訓練法)のガイダンス**  
講師: 新村 美佐香(菊名記念病院医療安全管理者)  
(内容) 院内に潜む医療ミスの原因を予知する個人の能力を向上するKYTを説明し、2月5日のKYT実習に関するガイダンスを行う。

午前10時20分～午前10時30分 休憩

午前10時30分～午前12時30分 **(演習ガイダンス講義 III) FMEA(設計故障モード影響解析法)のガイダンス**  
講師: 清野 敏一(帝京平成大学薬学部、東大病院前医薬品安全管理者)  
(内容) 院内システム内部に潜むミスの可能性を未然に探索し、組織としての改善策を見出すFMEAの方法を説明し、午後のFMEA実習に関するガイダンスを行う。

午前12時30分～午後1時30分 昼食

午後1時30分～午後6時 **(演習 II) 設計故障モード影響解析(FMEA)**  
演習担当者: 清野 敏一(帝京平成大学薬学部、東大病院前医薬品安全管理者)  
(内容) 設計故障モード影響解析(FMEA)の方法を少人数グループで修得する。

午後6時 第2日目閉会

**(第3日目) 2016年2月5日(金) 午前9時～午後4時**

**KYT(危険予知訓練)の演習ならびに医療安全ガバナンス**

入室開始 午前8時30分

午前9時～午前12時 **(演習Ⅲ) 危険予知訓練(KYT)演習**

演習担当者: 新村 美佐香 (菊名記念病院医療安全管理者)

(内容) 危険予知訓練(KYT)の方法を少人数グループで修得する。

午前12時～午後1時

昼食

午後1時～午後2時

**(全体討論会)**

座長 新村 美佐香 (菊名記念病院医療安全管理者)

(内容) 以上3種類の演習を通じて、演習参加者自身による討論会を行います。

午後2時～午後4時

**(講義) 医療安全ガバナンス**

講師: 酒井亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

(内容) 医療事故の予防と事故時の対応のあり方に関するガバナンスの基本的考え方を講義する。

午後4時 全体閉会